

3 保護者アンケートの御意見より

多くの御支援の声をいただきました。その一部を紹介いたします。

- ・授業参観等での子どもたちの生き生きとした姿、自発的な姿、また教室の掲示物を見るといつもとても感心している。先生方や学校の雰囲気の良いがよく分かる。
- ・授業参観で授業もとても分かりやすく、集中できる内容だと思いました。本人も「とても楽しい」と小学校に通っており、ありがたく思います。
- ・中央小の先生方の良いところは子どもたちに親身に相談に乗っていただいたり、一緒に考えてくださるところだと思います。先生方には本当に感謝し、信頼しております。また、子どもたちは本当に良い学校に通えて良かったと安心しています。先生方同士の良さが子どもたちにも伝わり、とてもいい影響で元気のある明るい学校になっていると思います。
- ・担任の先生には困ったことや不安なことを気軽に相談できて大変心強いです。
- ・いつも子どもたちを温かく見守って下さり、家族としては毎日安心してお任せできています。
- ・担任の先生にはいつも丁寧な御指導をいただき、大変感謝しています。娘も先生のことをとても信頼しているようで、安心して小学校へ通うことができているよかったです。
- ・子どもたちのために声を掛けてくれたり、学びの環境を工夫してくれたり、とても楽しく学校生活を送れています。

どの子にとっても居心地の良い学校になるように、職員一同、今後も一層励んでいきたいと思っております。皆様の温かい御理解と御協力に感謝申し上げます。

また、本校教育をより良いものにしていくための御意見や御提案をたくさんいただきました。すべてにお答えすることはできませんが、学校の考えや対応をお知らせします。

(1) 学習について

「家庭学習の見守りのコツを教えてください」「書き取りの手本がほしい」「答え合わせをするのに答えをほしい」「計算ドリルに計算スペースが少なくノートに書かせたい」「宿題の量を学年で統一してほしい」など、宿題の取り組み方や量、家庭学習での見守りの仕方についての御意見が多く寄せられました。

- ・4月初めに、「家庭学習の取り組み方」について配布致しました。参考になさってください。
- ・宿題は学年同一歩調で出しています。家庭学習の目安として、「1・2年生 30分」「3・4年生 45～60分」「5・6年生 60～90分」のできる量です。
- ・書き取りの手本や計算ドリルとノートの使い方についても学年ごと発達段階に応じて取り組み方を変えています。ただ、個人差により負担感の違いはあると思いますので、担任に御相談ください。
- ・御家庭に丸付けをお願いする宿題に関しましては「答え」を配布していくことを職員間で改めて確認しました。

(2) 保護者との連絡

①「持ち物の連絡を詳しくしてほしい」「早めに教えてほしい」等と持ち物の知らせ方などに関するものがありました。

持ち物に関しましては学年便り等でお知らせしていますが、分かりにくい場合は、お気軽に担任にお問い合わせください。

②「交通事故があったとき、まちこみメール等で場所の連絡が欲しい。」

本年度、本人は交通ルールを守って横断歩道を渡っていたのに左折車に接触するという交通事故が起きました。生徒指導主任から事例を基に子どもたちが自分で自分の命を守ることが意識できるように、昼の放送や集会などを通して繰り返し話をし、担任も指導をしています。保護者の方々には、個人への配慮も心に置きながら、連絡方法について検討していきたいと思っております。御家庭でも通学路の安全や自転車の乗り方など常に話題にしてください。

「大雨のときの連絡は6時半までにはしてほしい」「大雨の時は警報が出ていても出ていなくても連絡が欲しい」「大雨の時、保護者の判断で登校させなくてもよいというのはどうか」「大雨の時、登校させるかどうかは保護者に判断させてほしい」と大雨のときの対応について様々な御意見をいただきました。

最近の雨の降り方は尋常ではなく、多くの情報をどう判断するかにも頭を悩ませています。保護者の皆様の御意見も分かれるところです。

以下のことを確認します。

- ① 原則、4月当初に配布した「台風等による警報発令時の登下校について」に従います。
- ② 地域によって、地理的条件や天候が異なるため富士中学区相談して判断します。
- ③ 6時半の時点で判断を下しますので、連絡はその後となります。
- ④ 通学路によっては「用水路沿いを歩く」「交通量の多い道を歩く」など、心配なことがありますので、安全に登校できる状態かは、御家庭でも判断していただくことになります。

「河川津波のときは大丈夫か。災害時の避難場所についてどのようになっているのか。」

中央小は潤井川に近く、富士市から出されている潤井川洪水ハザードマップでは浸水が0.5～1mと想定されています。子どもたちが学校にいる間に洪水警報が出された際は、直上避難をします。今後、火災や地震に加え、潤井川の洪水等にも備え、避難訓練をしていきたいと思えます。

「保護者ボランティアを購入だけでなく、おそうじボランティア等を設置し、校内美化を推し進めてはどうか」

現在ふれあい協力員制度に保護者の方々、地域の方々など多くの方が登録してくださっており、子どもたちの教育環境充実のために御協力いただき感謝しております。購買ボランティアにも予想を上回る応募があり、大変助かっています。今回「おそうじボランティア」の提案をいただき、保護者の皆様からの応援、協力の声を心強く思います。どのような形で御協力いただけるかまた検討していきたいと思えますのでどうぞよろしくお願いいたします。

(3) 学校行事について

「遠足や社会科見学を増やしてほしい。」「リレー会もあつたら楽しい」「授業参観が2時間で低・高分かれていなくてよい」「夏休み前に相談したいので個人面談や懇談会は夏休み前にやってほしい」「毎月、日を決めてフリーで先生に相談できる制度を設けてほしい」という様々な学校行事の有無や日程について御意見をいただきました。

来年度より「新学習指導要領」完全実施となります。外国語活動・外国語が始まる関係で授業時間数が増えました。その時間を生み出すために6時間の日を増やしたり、行事を精選したりしてきました。教職員の勤務時間(8:00～16:30)外の超過時間の上限が決められ、時間管理が厳しくなってきました。限りある時間の中でより効果的に教育活動を行うためにはどうしたらよいのか、保護者の皆様からも御意見を伺い、行事の見直し、精選について教職員と一緒に考えていただければと願っています。

- ・授業参観の時間については、後期も複数時間、学年を問わず公開していきます。
- ・個人面談は前期終了直前に行い情報を共有したいと考えております。
- ・夏休み前に限らず、相談したい、様子を知りたいなどがありましたら、いつでも面談はできますので、お気軽に御相談ください。

「運動会の審判の在り方を親子共々説明してほしい」「運動会で全員が入れるテントを用意してほしい」など、運動会の運営に関しても御意見をいただいております。

運動会のテントに関しまして、本年度は富士中より三張借りることができ、子どもたちの暑さ対策として設置いたしました。子どもたち全員分のテントの確保とそれを運搬、設置、片付けをする人員の確保が課題となっています。来年度以降に向けてPTA役員や地域の方々に相談に乗っていただき、対応を考えております。

また、競技のルール等についての問題点は来年度へ向けての課題とします。

食育のお弁当づくりについて、配慮を欠いた点、お詫び申し上げます。

その他、・読書活動の取り組み、・担任の出張時の不在、・ホームページの充実、・エアコンの活用、・保護者向けの英語セミナー、・体操服の素材、・雨の日の下駄箱の対応、・生き物の飼育に関してなど、多様な御提言をありがとうございました。

今後も子どもたちの教育活動、教育環境の充実のためにどうぞ御協力をよろしくお願いいたします。